

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。この理念及び当組合の「必要とされるJAを目指す」という基本方針のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表しております。

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」に掲げるお客さまの安定的な資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた安心と豊かな暮らしづくりに貢献するための取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（以下、J A 共済連）が、共同で事業運営しております。

鳥取中央農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な金融商品、共済保障仕組み・サービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- お客さまに提供する金融商品は、JAバンクグループの中央機関である農林中央金庫において、販売する商品の基本的な利益、損失、その他のリスク、取引条件、選定理由、手数料等が適切なものであることを確認し、「JAバンクセレクトファンド」として厳選した商品を主に取り扱っております。過去の運用実績や手数料水準などが良好であり長期投資に適した商品となっております。
- 投資運用会社のプロダクトガバナンス（お客さま本位の商品組成・運用・管理）の実効性が確保されていることを確認のうえ、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。なお当組合は、金融商品の組成に携っておりません。
- JAバンクでは商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取り入れ、定期的に商品ラインアップの見直しを行っております。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定となっております。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	7 (前年度末：7)
株式型	6 (前年度末：6)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	8 (前年度末：8)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を揃えながら、一定の商品数に絞ることが、組合員・利用者の皆さまの将来の備えへの一歩だと考え、「JAバンク セレクトファンド」として幅広いラインアップをご提案しております。詳しい商品選定方法などについては下記URLよりJAバンクのホームページをご参照ください。

※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I.取組状況

1 お客さまへの最適な金融商品、共済保障仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

【お客さまのニーズに合った商品・サービスの提供】

- ・当組合は、助け合いの精神のもとに、お客さまの安定的な資産形成と『ひと・いえ・くるま』の総合保障の提供を通じた安心と豊かな暮らしづくりに貢献し、10年・20年先も愛され続けるJAをめざし、お客様との対話により一人ひとりのライフプラン等に応じた『安心』と『満足』をご提案しております。
- ・時代のニーズにあった新しい商品の紹介により、万全の備えを提供しております。
- ・市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- ・お客さま満足度調査により、各種手続きの利用者接点ごとにお客さまからの『声』を伺い迅速に把握し、今後の、サービスの向上の実現を目的に実施しております。課題があれば速やかな改善策を実施します。
- ・なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等については相互に連携しております。
- ・デジタル促進により利便性の高いサービス提供に取り組んでいます。
- ・共済のご提案にあたり、商品の特性や推奨理由とメリット・デメリット事項を事前にご説明します。

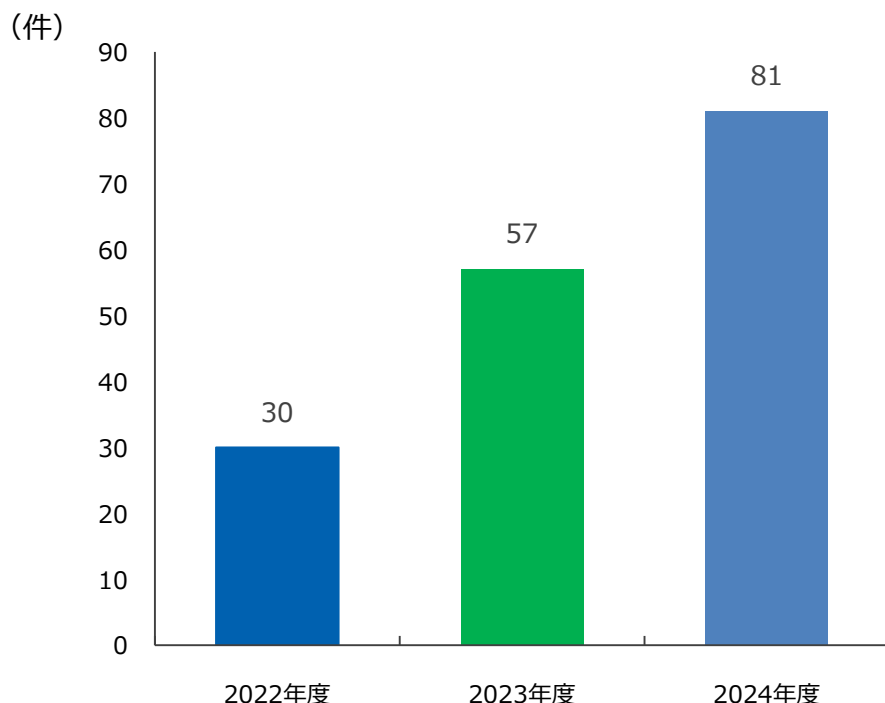
I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供①

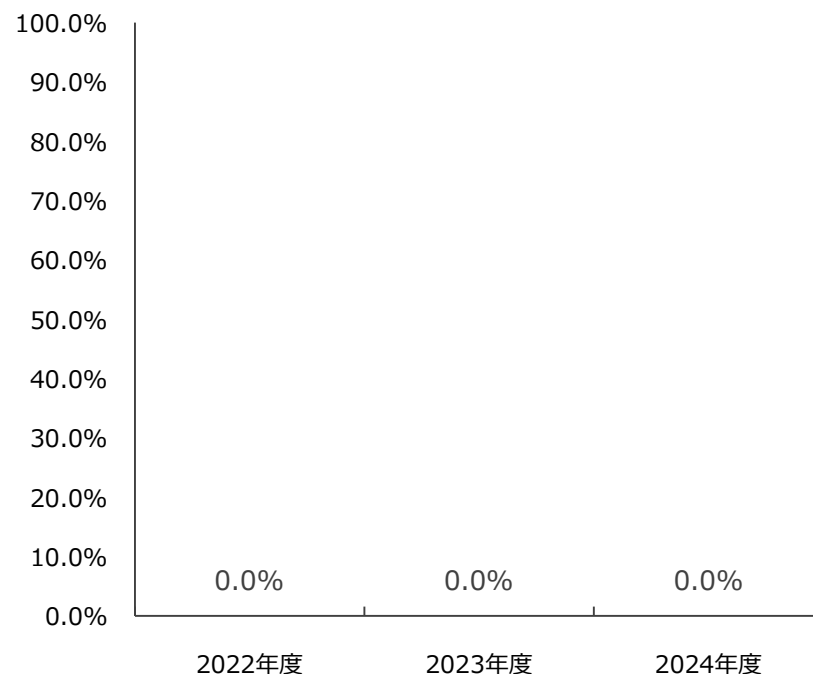
【原則 2 本文および（注）、原則 5 本文および（注 1 ～ 5）、
原則 6 本文および（注 1 ～ 5）】

・お客さまとの対話を重視し、金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、パンフレット、資料等を用いて商品の提案を行います。お客さまへ提案を行う際には、適合性チェックシートを用いて、お客さまの属性や状況から適合性を判断したうえで適切に販売いたします。また、資産形成・資産運用のお役に立てるよう税制優遇制度（NISA・iDeCo）等も取り扱っており、長期的な投資を推奨しております。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

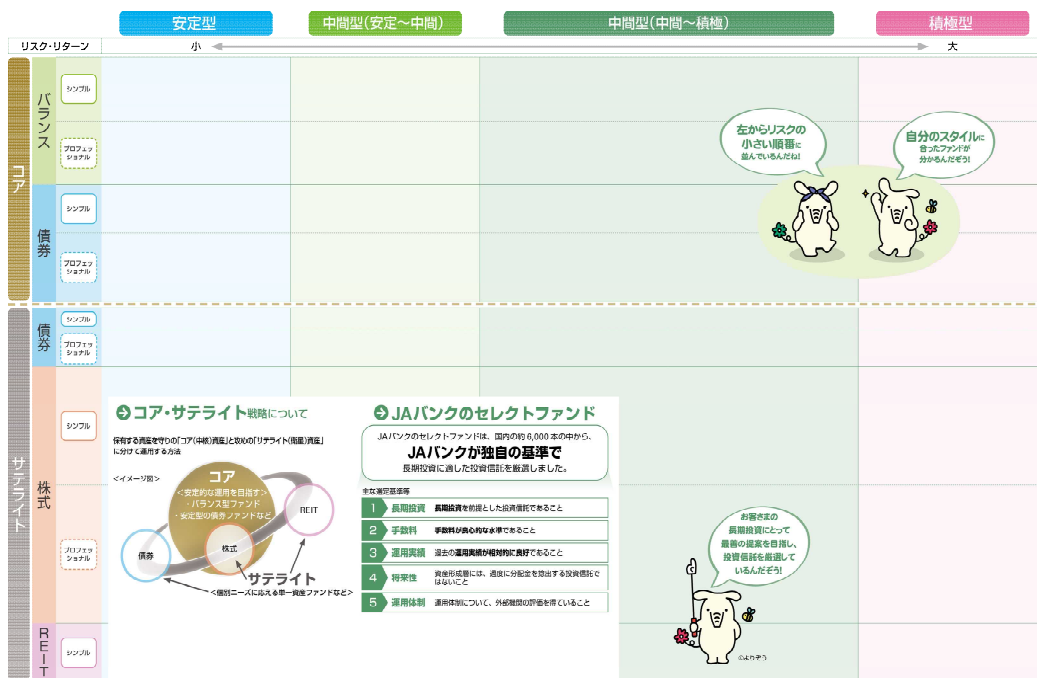
2 お客さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～5）】

（1）信用の事業活動

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について運用状況等を一覧で確認できる資料等を用いて、分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供します。
- お客さまにご負担いただく手数料について、お客さまの投資判断に資するようパンフレットや重要情報シート等を活用し、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。

JAバンク セレクトファンドマップ



・提案資料の一例

セレクトファンドマップ…JAバンクで取り扱いの商品を掲載し、商品ごとのリスク特性が視覚的に分かるような資料となっております。

この資料のほか、お客さまへの提案の際には内容に合わせて、分かりやすい資料を用いて説明しております。

I.取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

【お客さまの「安心」「満足」へのご提供と利便性向上の取組み】

- ・共済外務職員（LA）を基軸にフォロー活動により、ご契約の内容を確認活動を実施し、ご契約者様がご理解・ご納得いただけるようわかりやすく説明いたします。
- ・共済仕組み・サービスの提案にあたっては、「 J A 共済ご契約内容のご案内」「ご提案シート」を活用し、よりわかりやすい説明に心がけています。
- ・契約日時点で70歳以上となるお客さまに対しては、ご家族も含めて十分ご納得ご満足いただけるようご家族の同席等をいただくなどきめ細やかな対応を行います。

【高齢者意向把握選択実績】

親族同席	電話等による親族確認	累計
71.2%	28.8%	100%

- ・3Q活動やさまざまなアンケートを実施し、請求漏れや被害の有無、生活の変化などの聞き取りを行い、お客さまへの寄り添い活動を実施しています。
- ・ J A 共済アプリWEBマイページの登録より、非対面接点・各種手続きの拡充により各種手続きがスムーズに行える登録活動促進を行っています。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

・お客さまへの商品選定や保障提案にかかる情報提供にあたり、重要情報シート・重要事項説明書を活用し、商品の比較検討をしたうえでご理解いただくことで、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

・お客さまのニーズに合致しているか重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、確認いただきたい事項や不利益情報をわかりやすく説明します。

・共済事業におけるコンプライアンス遵守の為、eラーニング等の実施により、理解浸透を図っております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

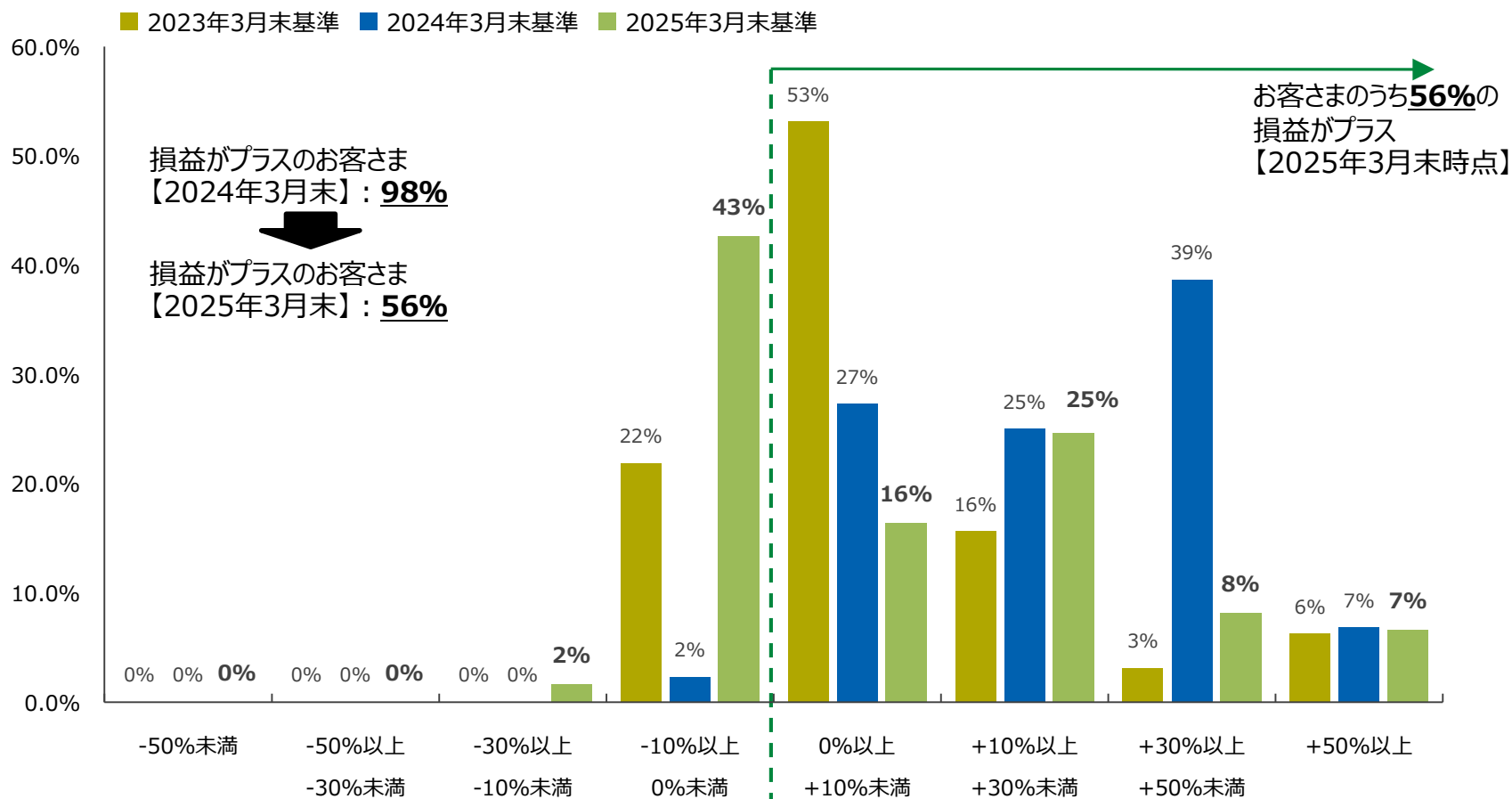
・研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するとともに、お客さまからいただいたご意見（お問い合わせ、ご相談、ご要望、苦情など）を業務改善に活用することで、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

・共済推進認証研修会を対象職員全員に実施し、F P 資格取得の支援を行い、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の56%のお客さまの損益がプラスとなりました。
- 2024年度につみたて投資を中心に新規購入された顧客が増え、投資期間が短いため「-10%以上0%未満」の顧客が増加しております。

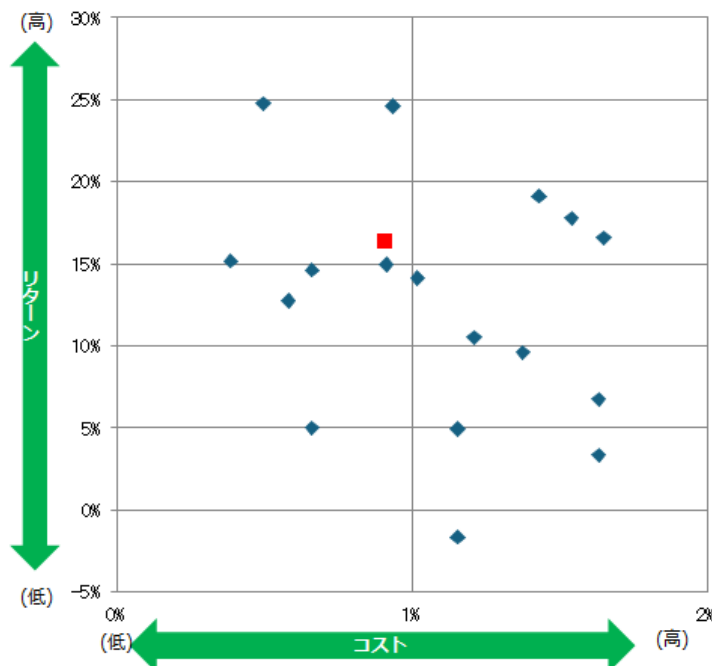


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

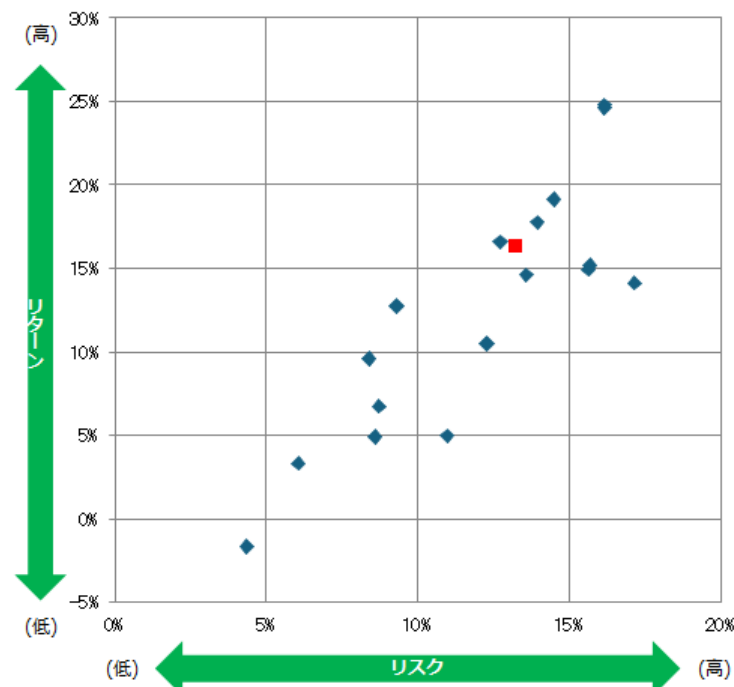
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク13.24%に対して、平均リターンは16.33%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



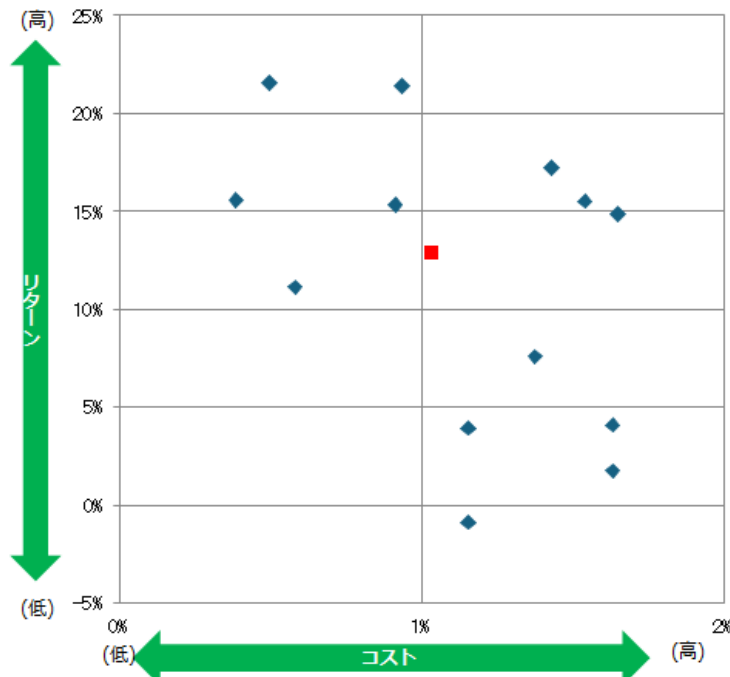
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

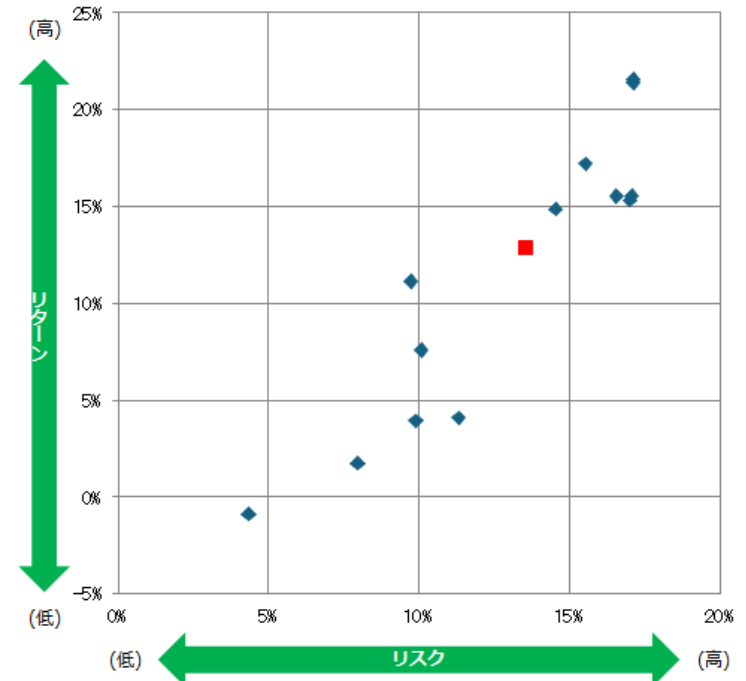
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.03%、平均リスク13.55%に対して、平均リターンは12.83%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



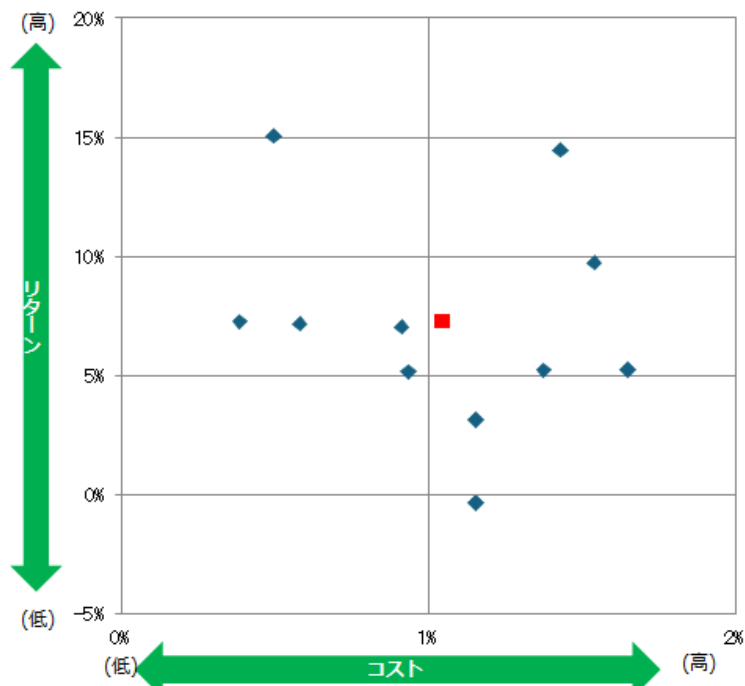
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

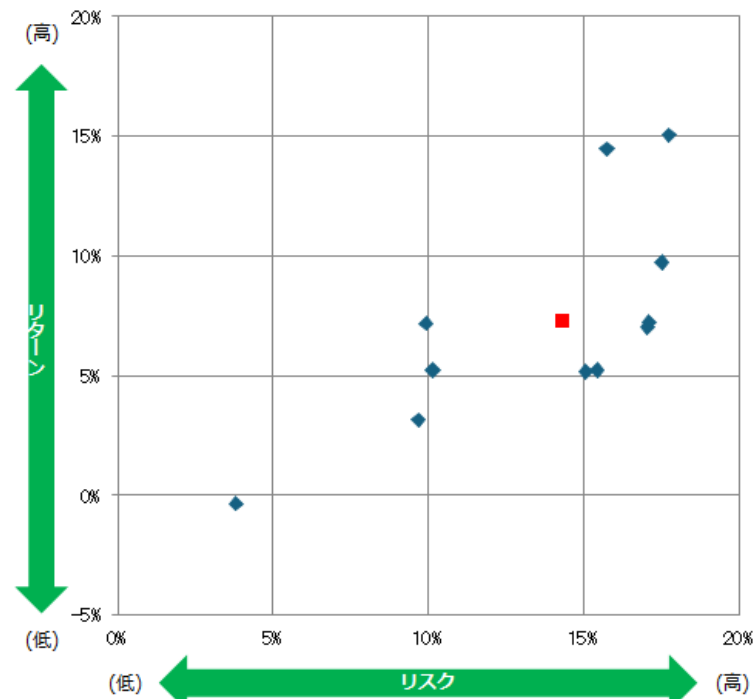
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク14.33%に対して、平均リターンは7.26%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
2	日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
4	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
7	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
9	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
10	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
11	おおぶね J A P A N （日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
12	日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
13	HSBC世界資産選抜 育てるコース（資産形成型）	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
14	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
15	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
16	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.59%	12.72%	1.65%
17	J - R E I T インデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.99%	10.96%	0.66%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		16.33%	13.24%	0.91%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は17本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
2	世界の財産 3 分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
3	日米 6 資産分散ファンド（資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
4	農中日経 2 2 5 オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
7	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
8	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
9	日米 6 資産分散ファンド（安定運用コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
10	HSBC世界資産選抜 育てるコース（資産形成型）	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
11	HSBC世界資産選抜 収穫コース（予想分配金提示型）	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	つみたて日本株式 日経 2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
13	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.87%	14.53%	1.65%
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		12.83%	13.55%	1.03%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は13本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年3月末）

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
2	世界の財産3分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.23%	10.14%	1.38%
3	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.17%	15.06%	0.94%
4	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
5	日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.16%	9.68%	1.16%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.48%	15.74%	1.43%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
8	日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.34%	3.81%	1.16%
9	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
10	J A 日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.24%	15.43%	1.65%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.26%	14.33%	1.05%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。